

スマート農場監視管理システム

V3.2

操作ガイド

2021年05月19日





目 次

1.	ログイン	4
2.	パスワードと個人情報の変更	5
3.	ホームページ	5
	3.1 農場オペレーション	6
	3.2 農場の選択	6
	3.3 農場の削除	7
4.	圃場管理	7
	4.1 圃場の追加	8
	4.2 圃場の詳細	9
	4.3 デバイスの追加	. 10
	4.4 アラームしきい値	. 10
	4.5 圃場の削除	. 11
	4.6 サブブロックの追加	. 12
	4.7 サブブロックの編集/削除	. 12
5.	灌漑管理	. 13
	5.1 灌漑設備の追加	. 13
	5.2 設備へのアクセス	. 14
	5.3 遠隔手動制御	. 14
	5.4 遠隔バッチ手動制御	. 14
	5.5 タイミング自動制御	
	5.6 モニタリングデータに基づく定量的自動制御	
	5.7 グループ情報の編集	. 16
	5.8 施設名の編集	. 17
6.	ライブビデオ	. 17
	6.1 カメラの追加	
	6.2 カメラのパン・チルトと焦点距離の制御	
	6.3 カメラの削除	. 18
7	栽培管理	. 19
	7.1 栽培の追加	. 19
	7.2 栽培の概要	. 21
	7.3 栽培の詳細	. 22
	7.4 栽培の終了	. 22
8	作業計画	. 23
	8.1 計画の追加	. 23
	8.2 計画の表示	
	8.3 計画の完了	
	8.4 計画の削除	. 27
9	農作業記録	. 27
	9.1 労働記録の追加	
	9.2 労働記録の詳細	
	9.3 リアルタイムコメント	
10) 作物モデル	. 29





	10.1 モデルの追加	. 29
	10.2 モデルビュー	. 30
	10.3 モデルの削除	. 31
11	収穫管理	. 32
	11.1 収穫の追加	. 32
	11.1 収穫仕様の追加	. 32
	11.2 収穫の詳細を表示	. 33
	11.3 トレース可能な QR コードの生成	. 33
	11.4 トレーサビリティの設定	. 34
	11.5 トレーサビリティ管理	. 34
	11.6 収穫統計	. 35
	11.7 収穫統計のエクスポート	. 35
12	販売管理	. 36
	12.1 販売情報の追加	. 36
	12.2 販売情報の編集・削除	. 36
	12.3 販売情報のエクスポート	. 37
	12.4 農場展示ページの追加	. 37
	12.5 農場展示ページの削除	. 38
	12.6 農場展示ページの QR コード表示とダウンロード	. 38
13	リソース	. 39
	13.1 土地	. 39
	13.1.1 土地の詳細表示	. 39
	13.1.2 水と土壌、気候の検査報告書の追加	. 40
	13.1.3 プロットの編集	. 41
	13.2 デバイス	. 41
	13.2.1 デバイスの詳細表示	. 42
	13. 2. 2 データのエクスポート	. 42
	13.2.3 デバイスの削除	. 43
	13.3 メンバー	. 43
	13.3.1 アカウントの追加	. 44
	13.3.2 メンバーの削除	. 44
	13.3.3 権限の追加	. 45
	13.3.4 権限の削除	. 45
	13.3.5 権限の編集	. 46
	13.4 農業機械	. 47
	13.4.1 農業機械の追加	. 47
	13.4.2 農業機械の削除	. 47
	13.5 倉庫	. 48
	13.5.1 倉庫の追加と削除	. 48
	13.5.2 品物の追加と削除	. 49
	13.5.3 入庫と出庫	. 50
	13.5.4 アラーム設定	. 51
15	操作ログの閲覧	. 51
15	ログアウト	. 52





ログイン

ウェブブラウザーでログインページ(URL: https://nbi.nongbotech.cn/#/logi)を開く。

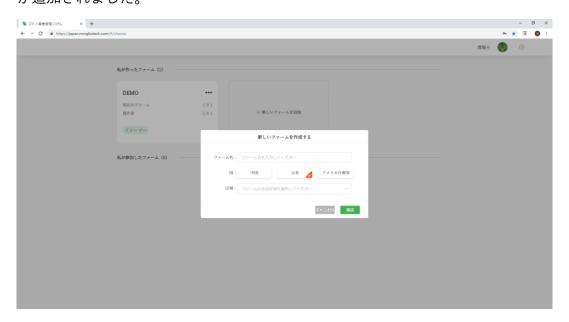
事前に取得したアカウントとパスワードを入力、さらに表示された確認コードを正確に入力し、

「ログイン」をクリックします。



ログインするとファーム追加ページに移動します。

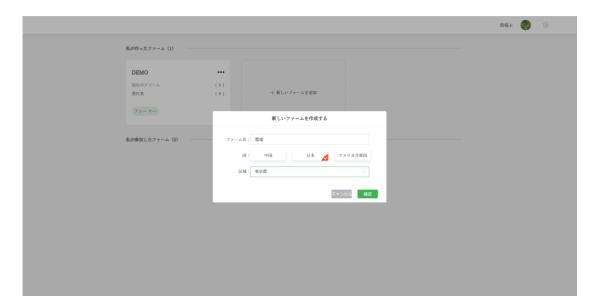
新しいファームを追加-ファーム名を入力-エリアを選択 -確認、オンライン農場管理用のファームが追加されました。







ファーム追加ページで対象ファームの右上隅の「・・・」-「編集」をクリックして、ファーム名、エリアを再編集することができます。



2. パスワードと個人情報の変更

ファームを選択するとホームページ画面が現れます。ホームページの右上隅をクリック-「個人設定」でパスワードの変更や電話番号と電子メールアドレスをバインド(関連付け)することができます。 以降は、バインドされた電話番号や電子メールアドレスを使用してシステムにログインできます。



3. ホームページ

ホームページは、農場に関する基本情報が可視化されているので、農場関連データを閲覧したり農場の運



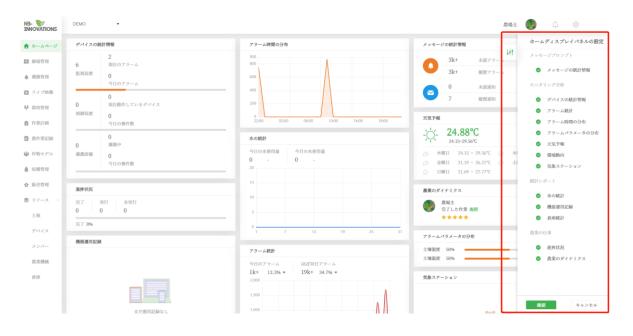


用情報を全体として理解したりできる機能を持っています。

3.1 農場オペレーション

農場関連データのモジュール表示において、任意のモジュール位置を手動で移動が可能なことから、最も必要な情報表示モジュールを目立つ位置に配置することができます。

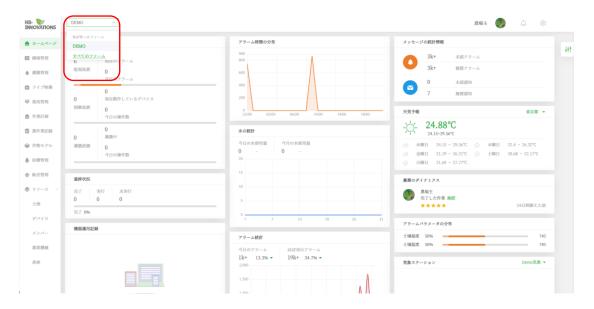
表示したホームページの右上隅にある緑色ボタンをクリックすると「ホームディスプレイパネルの設定」ウインドウが合わられます。「ホームディスプレイパネルの設定」では、各種データ表示モジュールの表示/非表示を設定できます。現在の表示範囲には、メッセージプロンプト、モニタリング分析、統計レポート、農業の仕事が含まれています。



3.2 農場の選択

ホームページ上部のファーム名もしくはその右横の v マークをクリックします。[ファーム名]ドロップ ダウンボックスが表示されたら、ファーム名を選択してファーム毎のホームページに移動します。 作成したファームはすべて表示されており、[すべてのファーム]を選択すればファーム追加ページに移 動できます。





3.3 農場の削除

ファーム追加ページにて、 対象ファームの右上隅の「・・・」-「削除」で作成したファームを削除できます。



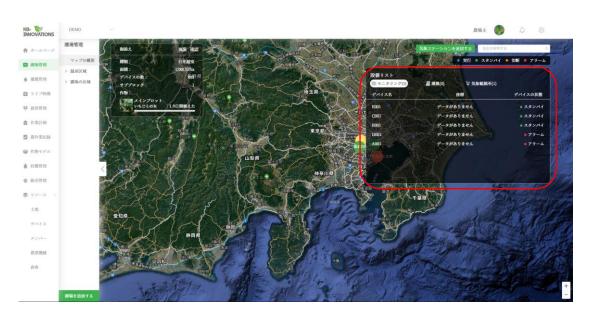
4. 圃場管理

圃場管理は、圃場の分布を確認し気象ステーションや圃場などを追加することができます。同時に、設備 リストでデバイスの状態を確認することができます。青:実行中(デバイスの電源が入っていて稼働して いる)、緑:スタンバイ状態(デバイスの電源が入っていてネットワークに接続している)、橙:切断状態



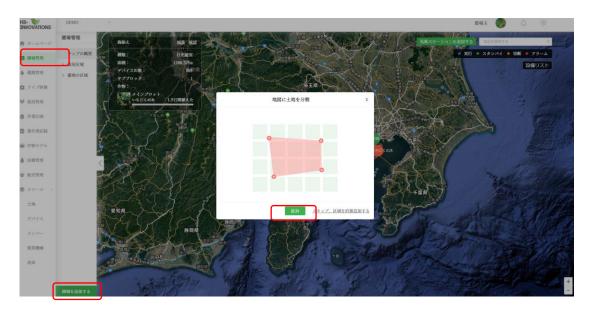


(デバイスがネットワークから切断され制御またはアップロードできない)、赤:アラーム・環境ストレス 状態(現在の気候や土壌は作物の成長に有害、長期的な環境ストレスは作物収量と品質に影響を与える)の 4種の状態に分類されます。



4.1 圃場の追加

圃場管理 − 圃場を追加する − 区分をクリックすると即座に地図上に輪郭点をプロットとして圃場を指定できます。面積が自動的に計算され、区域名や圃場の種類等を入力すると追加操作が完了します。



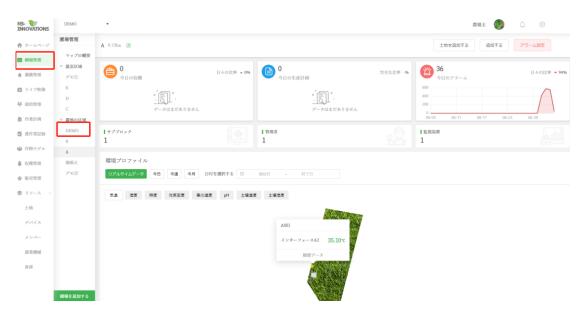




4.2 圃場の詳細

2 つの方法:

a. 圃場管理-圃場の名前を選択する。



b. 圃場管理に表示される地図上の圃場をクリックし、左上部に現れるメッセージボックスで「確認」を クリックする。



圃場の詳細ページでは、今日の収穫、過去の月の生産傾向、今日の生産計画の完了、今日のアラーム累積数、過去の月のアラーム傾向、および圃場のサブブロック表示、数量統計、管理担当者統計、デバイ





ス統計、デバイス追加、アラームしきい値設定、および環境概要などの操作ができます。

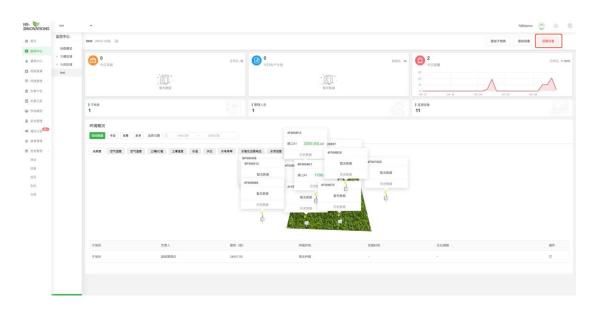
4.3 デバイスの追加

圃場の詳細ページで「追加」をクリック、デバイスのシリアル番号を入力してデバイスを追加します。



4.4 アラームしきい値

アラーム設定には、瞬間アラーム設定とスマートアラーム設定があります。



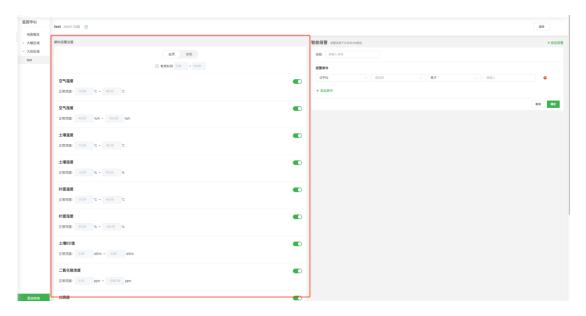
圃場の詳細ページで、「アラーム設定」をクリックするとしきい値の設定ができます。しきい値には、

時間、気温、湿度、土壌温度、土壌湿度、葉の温度、葉の湿度、EC 値、二酸化炭素濃度、照度、光合

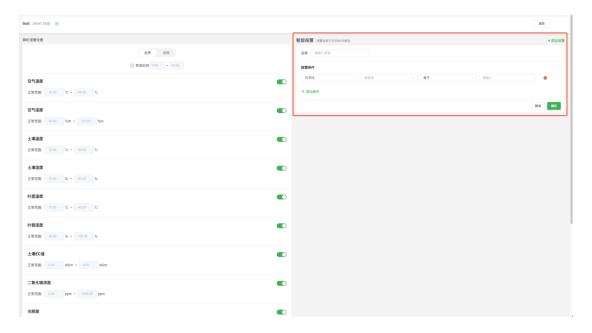




成有効放射、土壌 pH があります。監視対象データが設定されたアラームしきい値を超えると、アラームメッセージが管理者に送信されます。



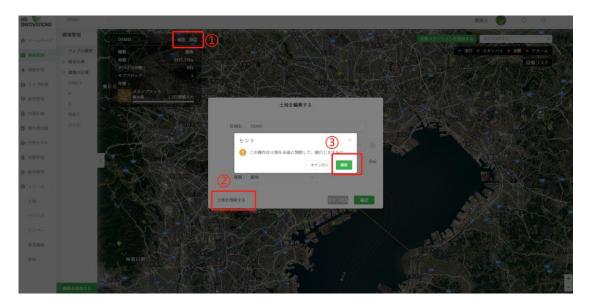
スマートアラーム設定とは、一連の統計的なアラーム条件を設定し、過去の統計値がアラーム条件を満 たした場合に、翌日にアラームをプッシュすることです。



4.5 圃場の削除

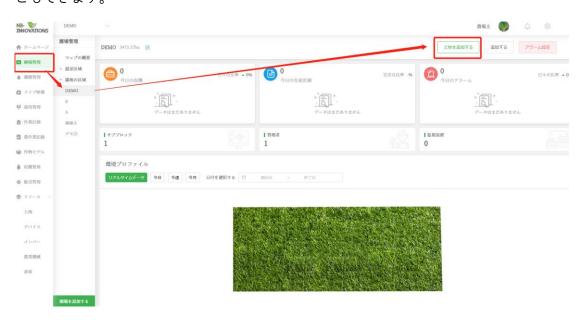
圃場管理 - 圃場を選択 - 編集 - 土地を削除する - 確認で削除できます。





4.6 サブブロックの追加

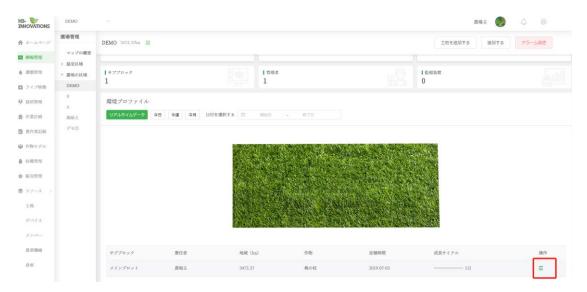
サブブロックは管理エリアの最小単位であり、圃場を複数のサブブロックに分割することができます。圃場の詳細ページで「土地を追加する」をクリックして、サブブロック区域名、責任者、面積を入力することで追加できます。「Excel 一括インポート」ボタンをクリックして、Excel 経由で一括インポートすることもできます。



4.7 サブブロックの編集/削除

圃場の詳細ページ下部のサブブロックの操作ボタンをクリックして現れるメニューから「土地を編集」を クリックします。サブブロックの区域名、責任者、面積の変更と、サブブロックの削除が行えます。



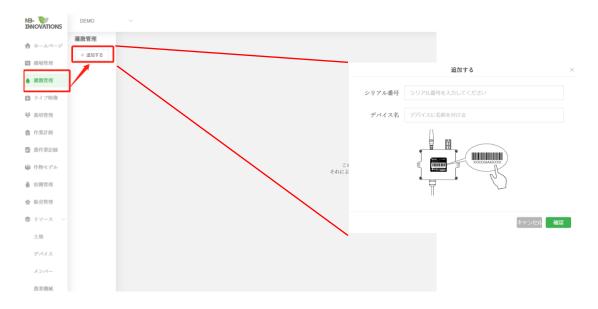


5. 灌漑管理

灌漑管理は、予めスケジュールされたタイミングまたは収集された環境データに基づいて、自動灌漑プログラムを開始することができます。灌漑プログラムの自動化は、灌漑設備のソレノイドバルブを制御することによって実現されます。

5.1 灌漑設備の追加

灌漑管理で「+追加する」をクリックし設備のシリアル番号とデバイス名入力することで追加できます。

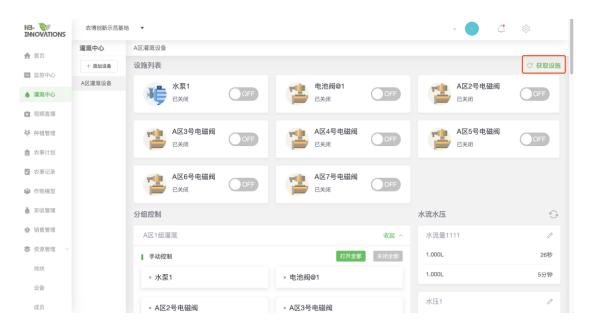






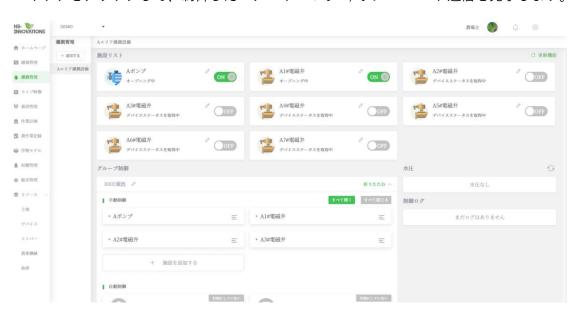
5.2 設備へのアクセス

登録した灌漑設備がネットワーク対応版の場合は、下図赤枠部分をクリックして、ネットワークに接続されているパイプライン制御装置と接続します。



5.3 遠隔手動制御

スイッチをクリックして、制御したいデバイスのオン/オフ コマンド送信を完了します。



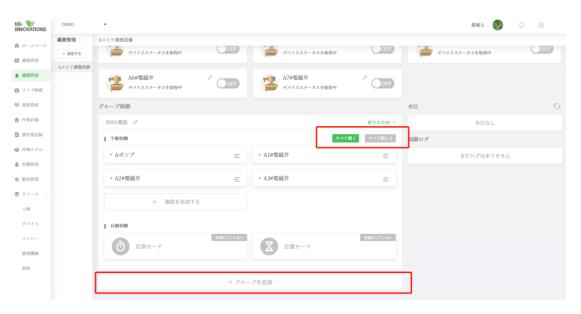
5.4 遠隔バッチ手動制御

「グループを追加」をクリックしてグループを作成、バッチ制御が必要なコントローラをグループに追加



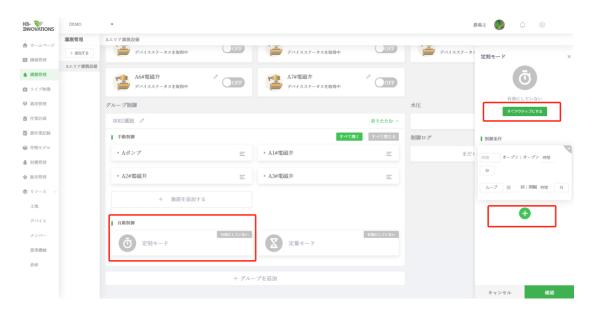


する。「すべてオン」/「すべてオフ」をクリックしてコントローラをバッチ制御します。



5.5 タイミング自動制御

[定刻モード]をクリックし条件を編集します。[+]アイコンをクリックして、制御する時間、デバイスが開いている時間、およびサイクル間隔等を選択して保存する。最後に、[すぐアクティブにする]をクリックすると指定された時間が経過した後にデバイスのシャットダウンを自動制御します。



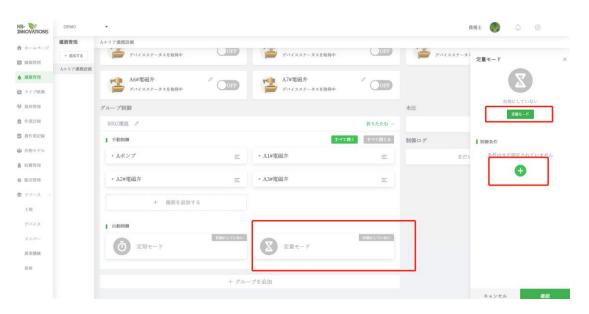
5.6 モニタリングデータに基づく定量的自動制御

[定量モード]をクリックし条件を編集します。 [+]アイコンをクリックして、参照している監視デバイ



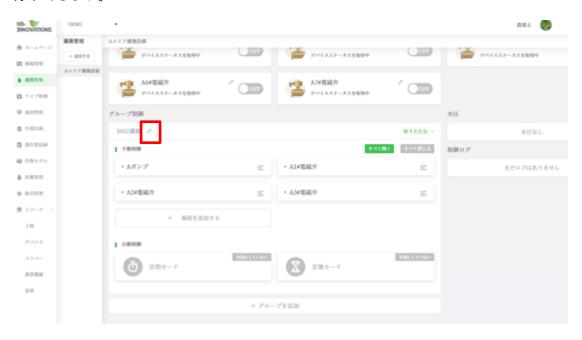


スとセンサーを選択、トリガされた条件を選択し保存します。最後に[定量モード] をクリックすると、 参照されている監視装置によって監視されているパラメータが条件を満たしたときに自動的シャットダ ウンするように制御されます。



5.7 グループ情報の編集

グループ制御欄のグループ名の後ろにある編集アイコンをクリックすることで、グループ名の編集と削除ができます。







5.8 施設名の編集

施設名称の後にある編集アイコンをクリックすることで、施設名の編集ができます。



6. ライブビデオ

HD ビデオによる農場のリアルタイム監視。

6.1 カメラの追加

初めてカメラを追加する場合、ライブ映像-カメラを追加する をクリック、カメラ ID、カメラ名、設置場所を入力し、確認ボタンを押すことで追加を完了します。デバイスを開くと、8~10 秒の待ち時間が必要です。

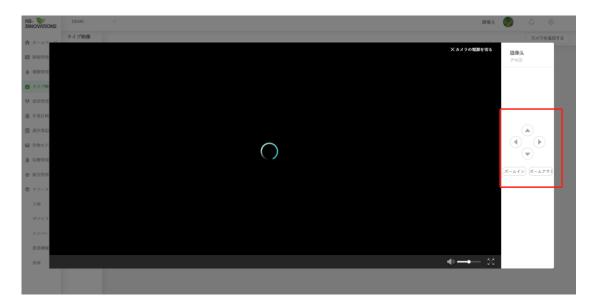






6.2 カメラのパン・チルトと焦点距離の制御

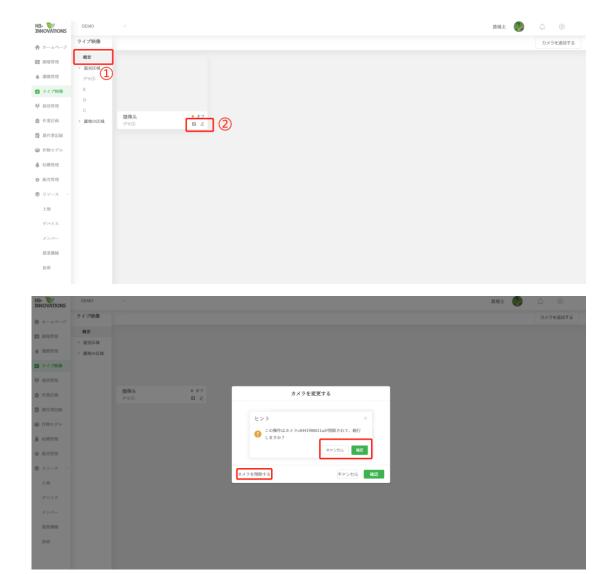
カメラの電源を入れた後に現れる画面の左側ほとんどはモニタリング画面です。右側はカメラの上下、 左右の角度を調整することができます。下図はネットワーク接続が不安定の場合で、リフレッシュをク リックすることで解決できます。



6.3 カメラの削除

ビデオ映像 - 概要 - 編集 - 削除でカメラを削除することができます。





7 栽培管理

栽培管理機能を使用することで、作物植付けの表示、作物成長サイクルの状況、および植え付けのスケジュール等の管理ができます。

7.1 栽培の追加

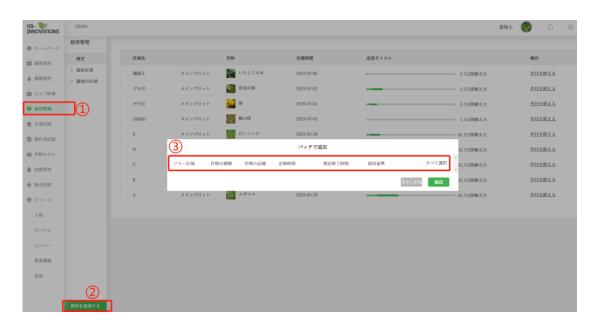
3 つの方法:

a. 栽培管理 - 栽培を追加する を選択して現れる作物の種類を選択するためのドロップダウンボックス

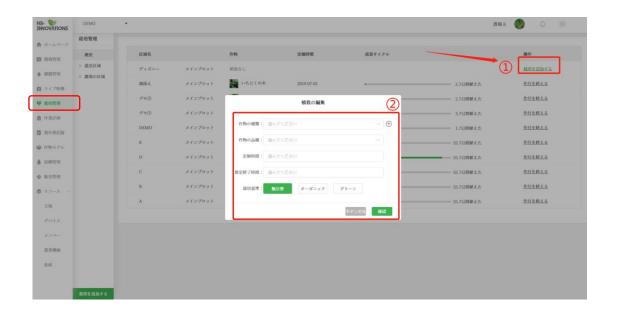




で作物の品種を手動で追加、植付け時間を設定、終了予定時間を設定、植付け基準(無公害、オーガニック、グリーン)を選択して保存します。栽培は、植栽されていないものにのみ追加できます。



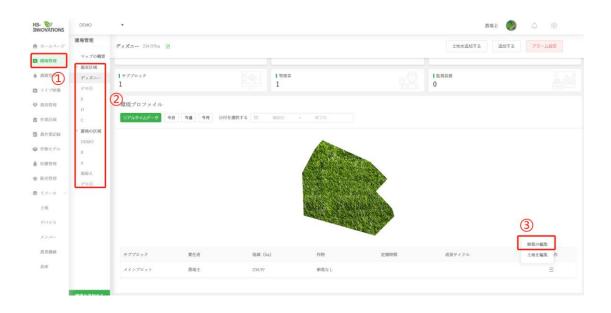
b. 栽培管理 - 操作 - 栽培を追加、作物情報を入力して完了します。





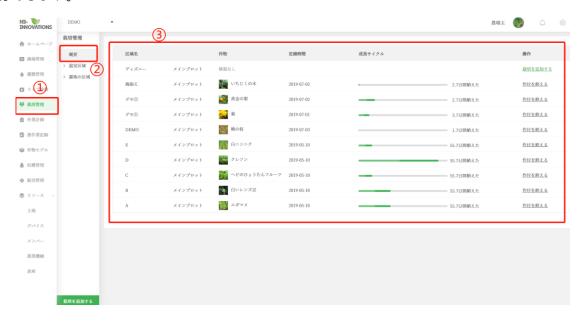


c. 圃場管理 - 環境プロファイル - 操作 - 植栽の編集で作物情報を入力して追加を完了します。



7.2 栽培の概要

栽培管理-概要をクリックして、作物の種類、植付け時間、成長サイクルなど、各圃場の現在の作物状態が確認できます。

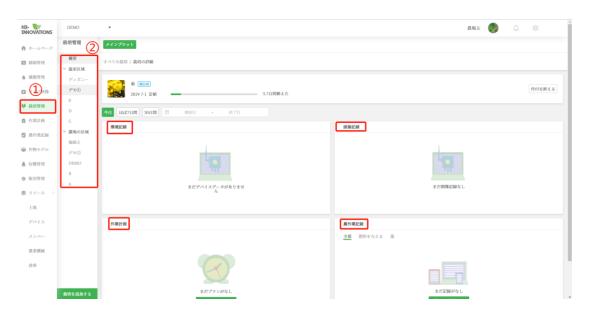






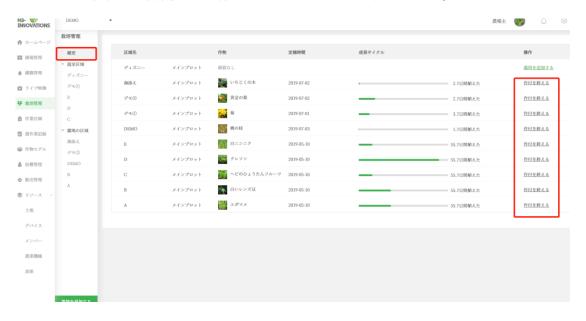
7.3 栽培の詳細

リストの栽培フォームをクリックすると、圃場内の栽培の詳細(環境記録、画像記録、作業計画、農作業記録など)が表示されます。



7.4 栽培の終了

栽培管理 - 概要 - 操作欄内 - 作付けを終えるで栽培を終了します。







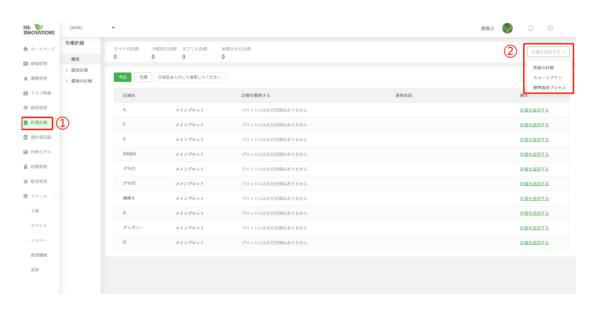
8 作業計画

圃場のすべての計画を見て、合理的に農作業を計画します。

8.1 計画の追加

a. 一般計画の追加

作業計画 - 計画を追加する - 普通の計画で作業内容、作業場所、開始時間、締め切りを設定します。 作物を指定、農業機械の使用を入力してリリースします。すべての記入済みアイテムは、農場上の追加 アイテムのドロップダウン選択項目です。管理者が手配した後は、従業員は必要に応じて直接実行する ことができます。







b. スマートプランの追加

作業計画 - 計画を追加する - スマートプランで作業内容、作業場所、実行条件、開始時間、締め切りを設定してリリースします。

記入項目はすべて、すでにファームで追加されている項目をドロップダウンで選択します。 このプランは、通常のプランとは異なり、実行条件や入力時間の項目が追加されており、センサー機器で計測されたデータの状況に応じて、作業プランを自動的に追加していきます。

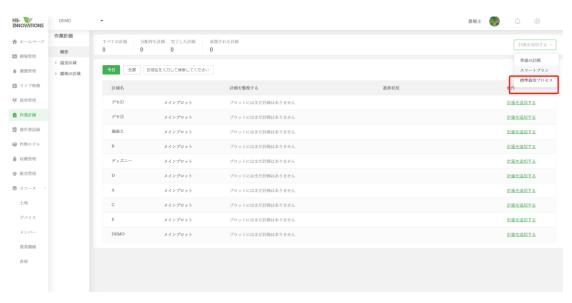


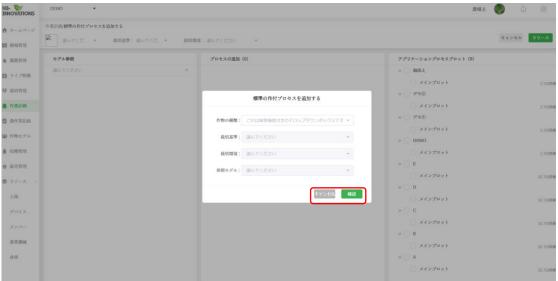




c. 標準栽培プロセスの追加

作業計画 - 計画を追加する - 標準栽培プロセスで作物の種類、栽培基準、栽培環境、参照モデルを入力して追加を完了させます。基準モデルは、マルチクロップ生産関数内で手動で設定、追加する必要があります。

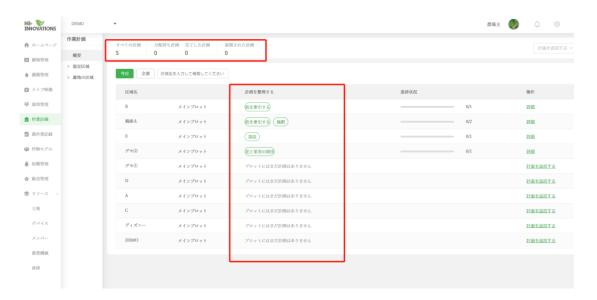




8.2 計画の表示

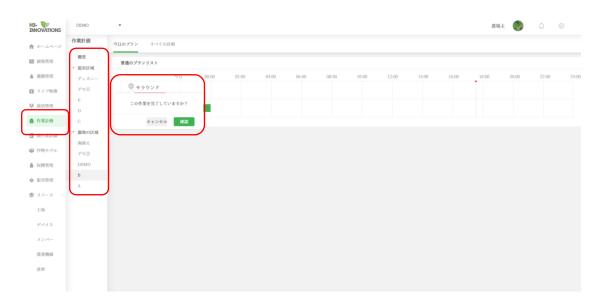
農場の全ての計画、分配計画、完了した計画、延期された計画の統計を圃場の名前に従って照会することができます。計画の状態は色分け表示されます。(灰色 - 完了した計画、赤 - 延期された計画、緑色 - 進行中の計画)





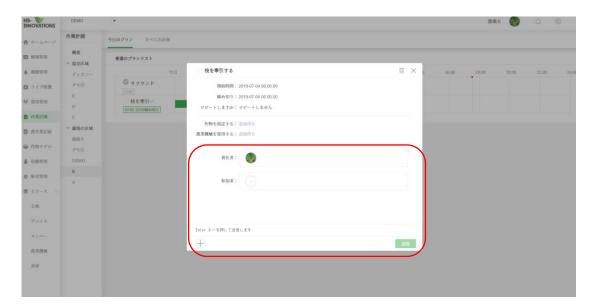
8.3 計画の完了

作業計画 - プランリスト - 計画を完了で手動で完了をクリックします。



管理者は、完了した計画をクリックして、コメントを作成することができ、従業員が管理者と連絡を取るための画像も追加することができます。





8.4 計画の削除

作業計画-プランリスト-計画-削除-確認で不完全なプランを削除することができます。完成した計画を削除することはできません。



9 農作業記録

メモ帳機能は、すべての完了した作業タスク、リアルタイムのフォローアップ作業の詳細、オンライン 通信の便利なコミュニケーション、将来の専門家のガイダンス、トレーサビリティの問い合わせやその

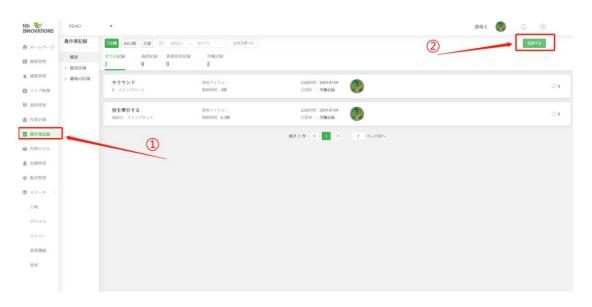




他の情報を提供します。

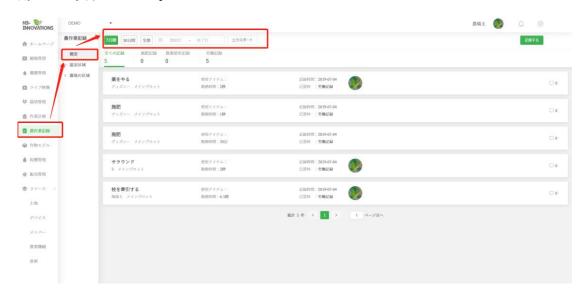
9.1 労働記録の追加

- a. 計画が完了すると、労働記録が自動的に生成されます。
- b. 農作業記録 記録するをクリック、作業内容、作業場所、開始時刻と締め切り、作物の指定、農業機械の使用、メモ、画像を追加して労働記録を生成します。



9.2 労働記録の詳細

農作業記録 - 概要、最上部は期間に従ってフィルタリングできる。作業内容、作業場所、農業機械の使用などを表示できます。

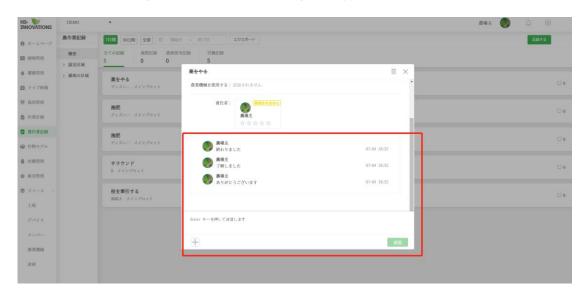






9.3 リアルタイムコメント

労働記録をクリックすると、労働記録の詳細を表示することができます。ポップアップウィンドウにテキストを入力したり、画像を追加したりして、管理者とリアルタイムで通信することができます。

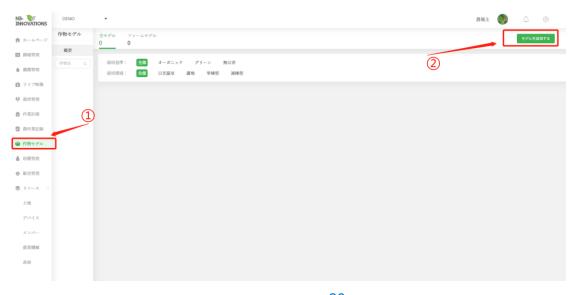


10 作物モデル

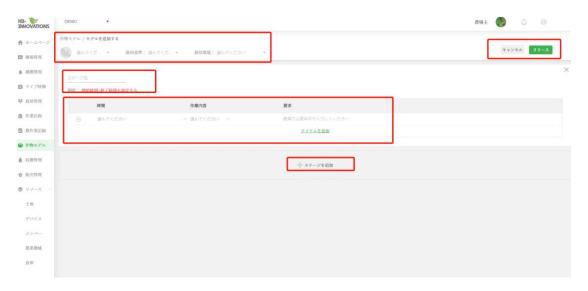
作物成長モデルの開発し作物タスクをバッチリリース、反復操作を削減して、生産の標準化を図ります。

10.1 モデルの追加

作物モデル - モデルを追加する クリック、作物 - 植栽標準 - 栽培環境を選択し、ステージ名の入力、期間の設定、作業内容を選択する等必要項目を入力した後リリースします。

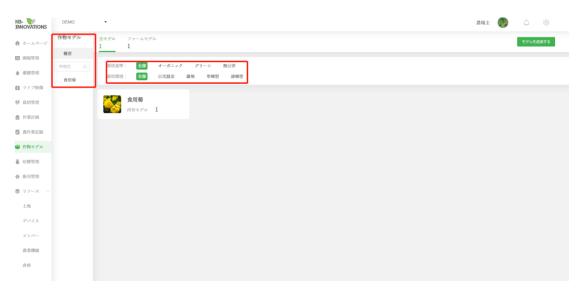






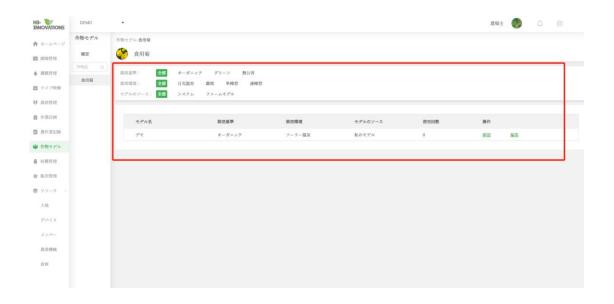
10.2 モデルビュー

作物モデル画面には追加されたモデルが表示されます。左側のメニューバーに作物名を入力するか、直接選択して表示し、上部では栽培基準、栽培環境に従ってフィルタリングすることができます。



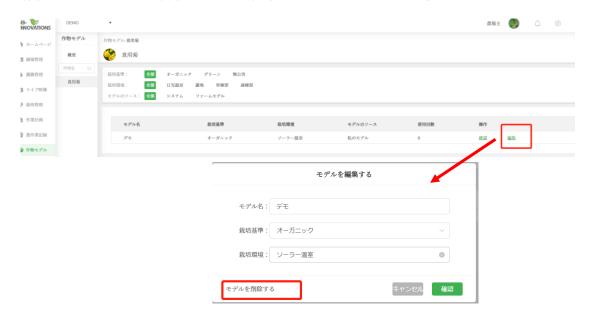
モデルをクリックすると作物モデルの詳細ページが表示されます。作物名、栽培基準、栽培環境、モデルソース、使用回数、編集回数、モデル名の編集、栽培基準および栽培環境の修正、またモデルの直接 削除が表示されます。





10.3 モデルの削除

作物モデル-モデルの詳細ページ - 編集 - モデルを削除するで、選択したモデルを削除します。





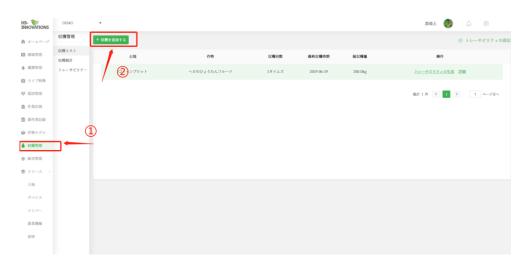


11 収穫管理

農場の収穫に関する統計と追跡可能な QR コードのワンクリック生成がサポートされています。

11.1 収穫の追加

「+収穫を追加する」ボタンをクリックして、収穫情報を順番に記入し、収穫記録を追加することができます。



11.1 収穫仕様の追加

ポップアップウィンドウで必要な仕様が見つからない場合は、「⊕」をクリックして、必要な仕様を追加します。







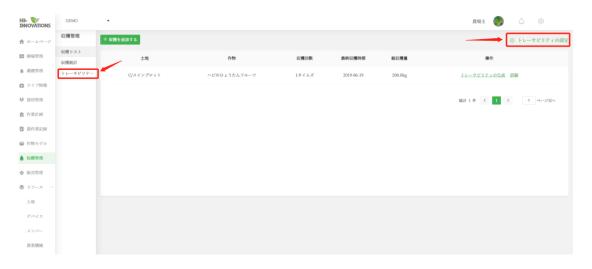
11.2 収穫の詳細を表示

収穫リストの「詳細」をクリックして収穫の各バッチの収集記録と詳細を表示します。編集と削除がサポートされています。



11.3 トレース可能な QR コードの生成

ターゲットバッチ収集リストの後に「トレーサビリティの生成」をクリックすると、ワンクリックでトレーサブル QR コードを生成し、トレースリストリストに表示してダウンロードできます。

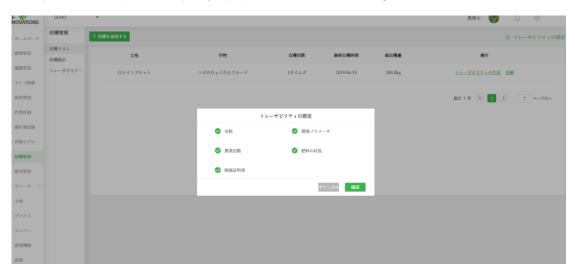






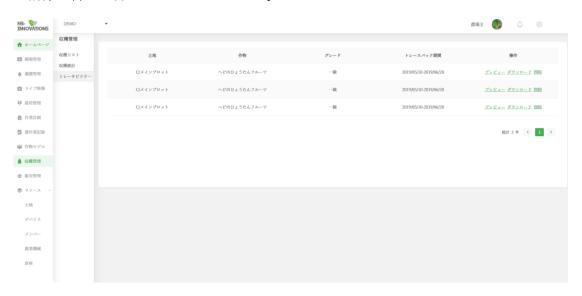
11.4 トレーサビリティの設定

トレース可能な QR コードの設定により、スキャン後にデータ(気候、環境パラメータ、作物活動、関連 農事、および関連証明書を含む)を閲覧することができます。



11.5 トレーサビリティ管理

生成された追跡可能な QR コードは、QR コードのプレビュー、QR コードのダウンロード、QR コード の削除を含めて管理することができます。

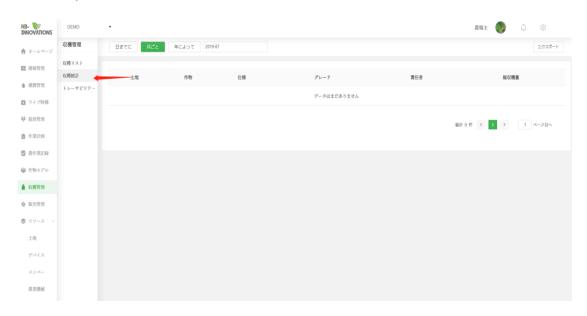






11.6 収穫統計

収穫統計には、指定された期間中の土地、作物、仕様、グレード、および人員の合計収集の合計量を指定します。



11.7 収穫統計のエクスポート

対象期間を選択、「エクスポート」をクリックして、対応する収穫統計をエクスポートできます。





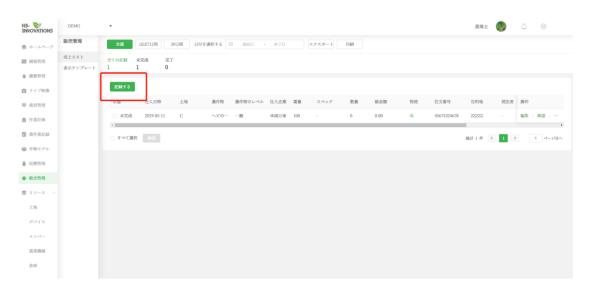


12 販売管理

農場販売に関する宣伝用 HTML5 表示ページを記録、カウントし生成します。

12.1 販売情報の追加

売上リストページで「追加する」ボタンをクリック、順番に販売情報を入力し販売情報の追加を完了します。



12.2 販売情報の編集・削除

対象とする販売情報の後にある「編集」をクリックして、販売情報を編集または削除することができま

す。







12.3 販売情報のエクスポート

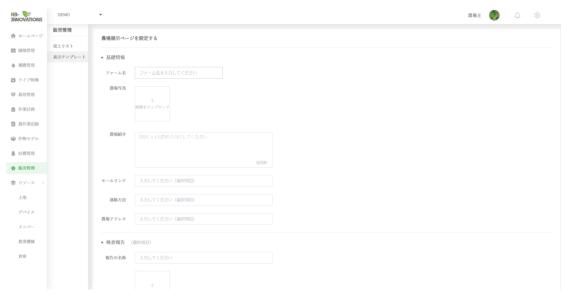
販売情報画面で、「エクスポート」ボタンをクリックすると指定期間内の販売情報をエクスポートする ことができます。



12.4 農場展示ページの追加

表示テンプレートページで農場展示ページを追加することができます。農場の基礎情報、検査報告、商品情報など、消費者に表示するための QR コードを生成することができます。

表示テンプレートページにて"追加する"をクリックすると農場展示ページを追加できます。消費者に開 示する必要がある情報を記入することができます。

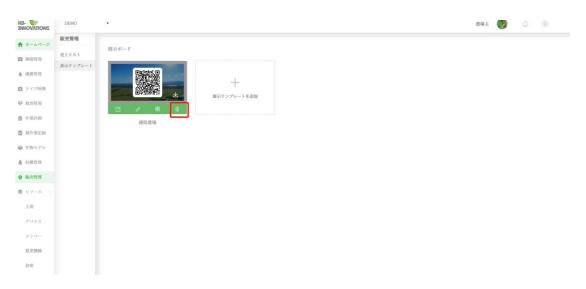






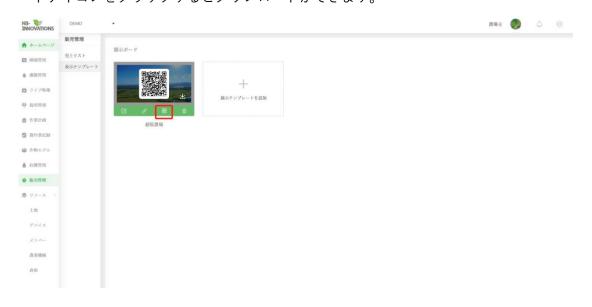
12.5 農場展示ページの削除

対象の農場展示ページ(展示ボード)の削除アイコンをクリックすると削除が完了します。



12.6 農場展示ページの QR コード表示とダウンロード

対象の農場展示ページ(展示ボード)の QR コードアイコンをクリックして QR コードを表示。ダウンロードアイコンをクリックするとダウンロードができます。





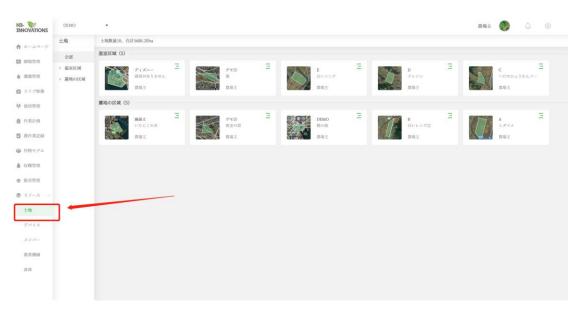


13 リソース

農場の土地、デバイス、メンバー、農業機械、倉庫を管理し、適切な資源の割り当てを可能にします。

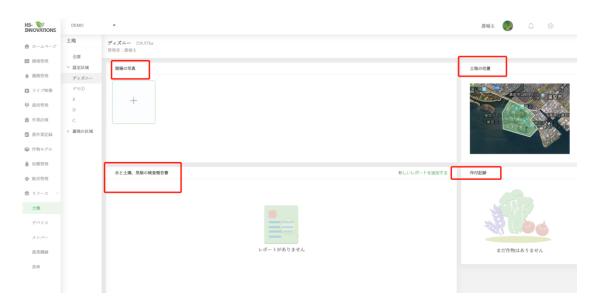
13.1 土地

土地管理ページは、主に農場に追加されたすべての圃場を表示します。ページ最上部には、圃場の合計数と合計面積が表示されます。



13.1.1 土地の詳細表示

土地モジュールをクリックすると、対応する土地の詳細ページに直接入ることもできます。詳細ページ では、写真を追加や土地の位置表示、植栽の記録リストの表示等が可能です。

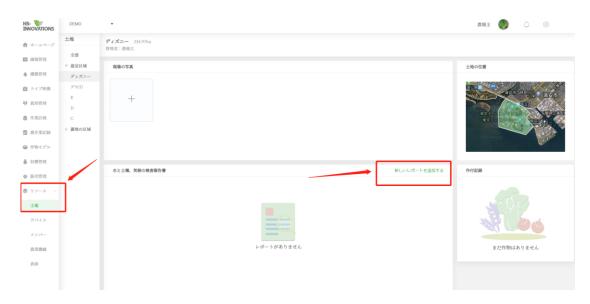






13.1.2 水と土壌、気候の検査報告書の追加

リソース - 土地 - 詳細ページ - 新しいレポートを追加する をクリックし、報告名、検出単位、検出時間、画像、結論を入力、最後に確認ボタンを押してして追加します。



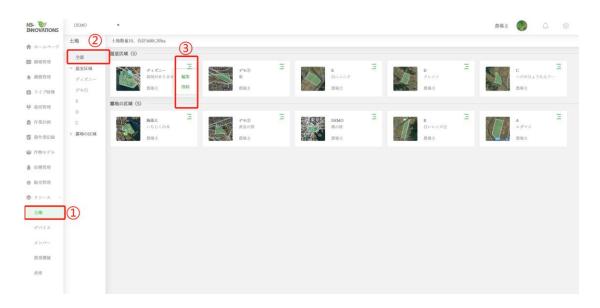






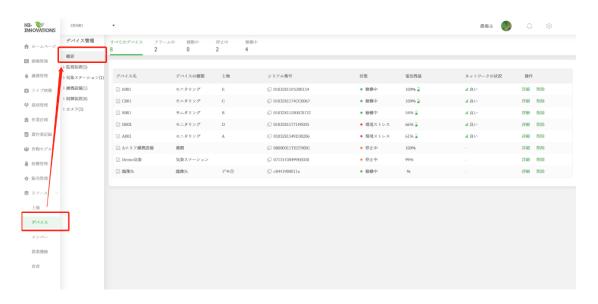
13.1.3 プロットの編集

リソース - 土地 で現れる各土地モジュールで、右側のメニューバーから編集を選択すると、対応する 土地の詳細ページに直接入り土地情報(区域名、領域、面積、種類)を編集することができます。 メニューバーから削除を選択すれば、対象の土地を削除することができます。



13.2 デバイス

デバイス概要ページには、圃場に追加されたすべての設備が表示されます。表示は、設備の状態に応じてソートされ、左側の設備種別メニューバーから、対応する設備の詳細ページに直接アクセスすることができます。

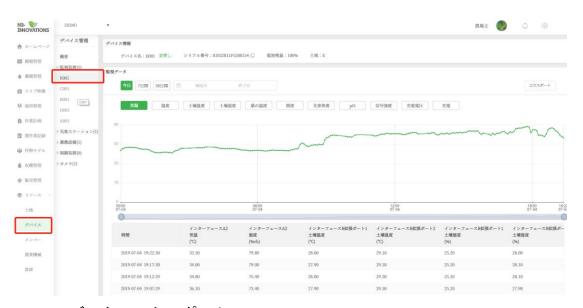






13.2.1 デバイスの詳細表示

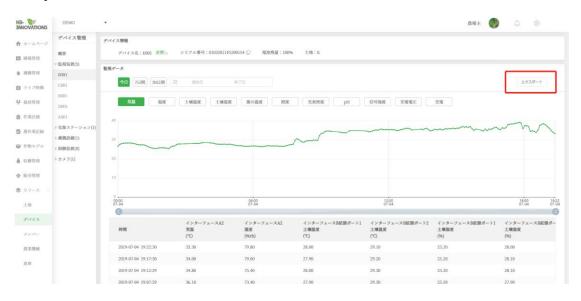
デバイスリストの各デバイス表示欄をクリックすると、対応するデバイスの詳細ページに直接移動します。デバイス詳細ページにある監視データは、デバイスに搭載されたセンサによって収集された環境データです。データの傾向を容易に理解できるように、線グラフ形式で表示しています。上部のタブは、デバイス情報(デバイス名、シリアル番号、電池残量、および設置土地)を表示しています。



13. 2. 2 データのエクスポート

リソース - デバイス -デバイス詳細ページ - エクスポート を選択してデータを直接エクスポートでき

ます。

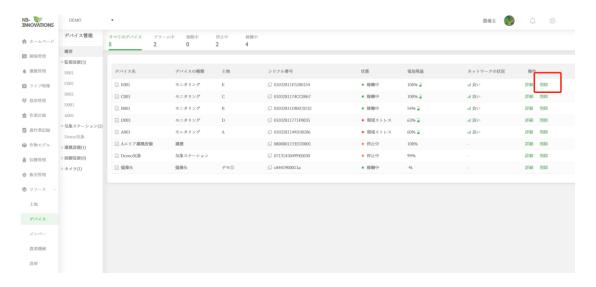






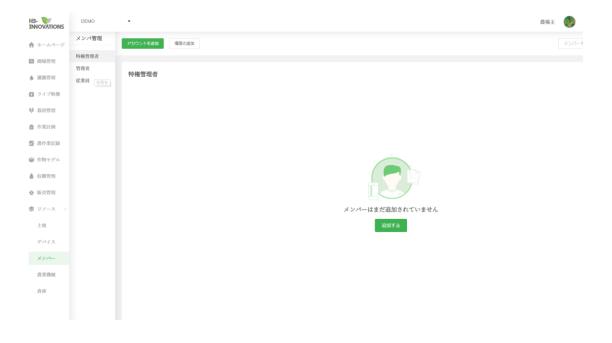
13.2.3 デバイスの削除

リソース - デバイス - 削除 - 確認 で、デバイスを削除することができます。



13.3 メンバー

メンバーページでは、アカウントの追加や既存のメンバー情報を管理することができます。左側のナビ ゲーションバーでは、従業員の職位によって分類表示されます。編集機能でニックネーム修正、役割変 更、削除等が可能です。







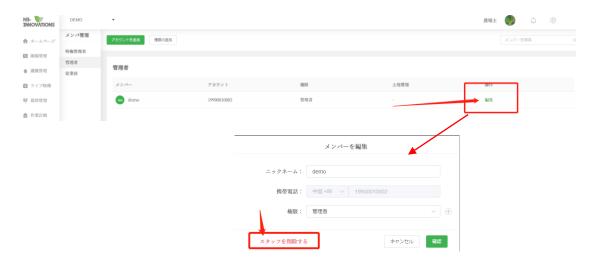
13.3.1 アカウントの追加

リソース - メンバー - アカウントを追加 で電話または電子メールを用いてメンバーを追加することができます。



13.3.2 メンバーの削除

リソース - メンバー - 編集 - スタッフを削除する で選択したメンバーを削除することができます。

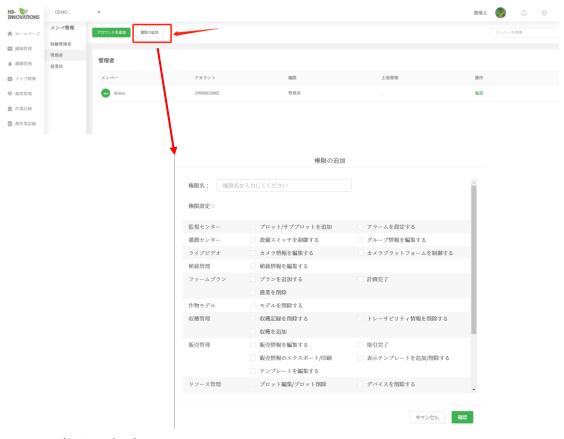






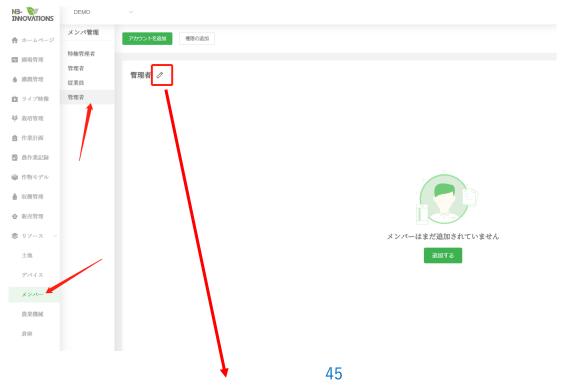
13.3.3 権限の追加

リソース-メンバー - 権限の追加 で適切な権限を追加します。



13.3.4 権限の削除

リソース - メンバー - 対象権限 - 🖉編集ボタンをクリック、権限の削除で削除ができます。

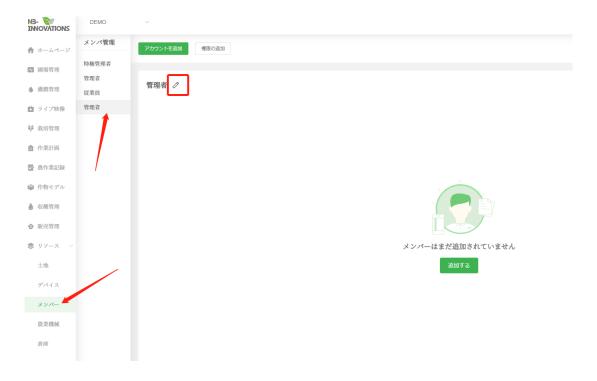






13.3.5 権限の編集

リソース - メンバー - 対象権限 - ॣ 編集ボタンをクリックします。





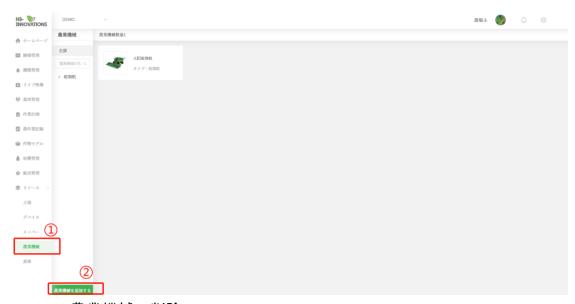


13.4 農業機械

農業機械管理ページでは、農業機械の追加、機械使用記録の閲覧、モジュール表示、農業機械の使用実 績や農業機械情報を見ることができます。

13.4.1 農業機械の追加

リソース - 農業機械 - 農業機械を追加するをクリック、農業機械のタイプ、農業機械の名前、農業機械モデル、利用料金、アイコンを入力します。



13.4.2 農業機械の削除

リソース - 農業機械 - 農業機械を選択 - 編集 - 削除 で対象農業機械を削除できます。





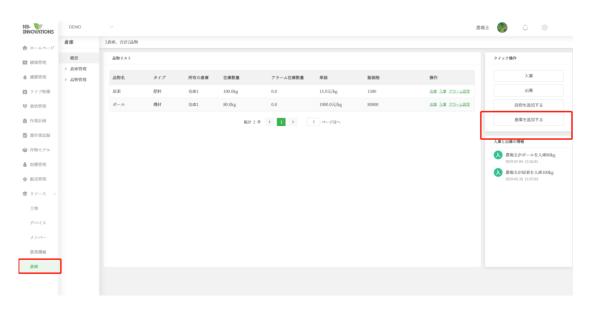


13.5 倉庫

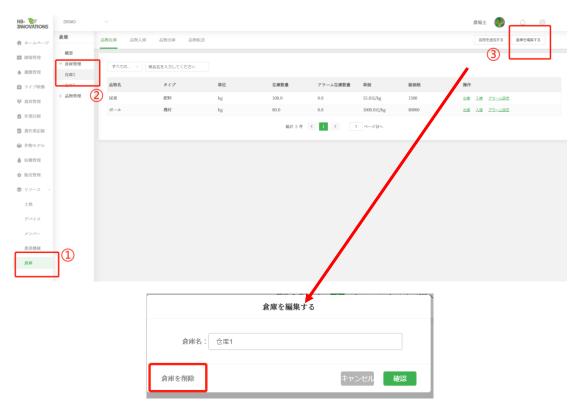
倉庫管理ページは、農場資材の管理をします。ページ右側のクイック操作で、倉庫の追加や資材の入出 庫等の日常管理情報をリアルタイム更新することができます。

13.5.1 倉庫の追加と削除

リソース - 倉庫 - 倉庫を追加する で名前を入力して追加を完了します。



リソース - 倉庫 - 削除したい倉庫を選択 - 倉庫を編集する - 倉庫を削除 - 確認 で削除できます。

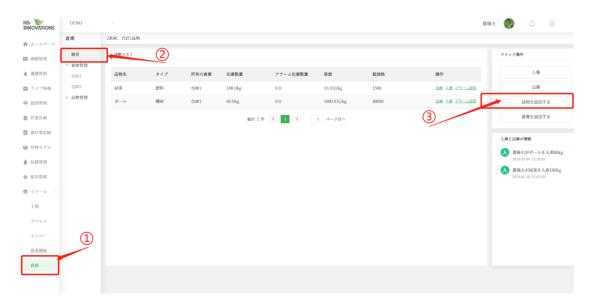




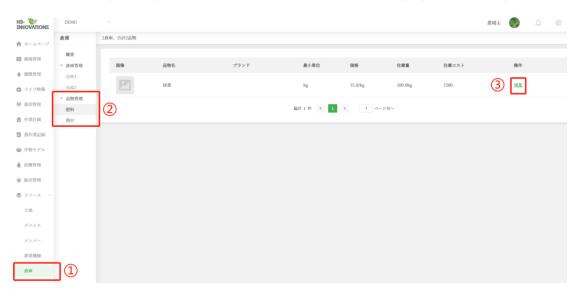


13.5.2 品物の追加と削除

リソース - 倉庫- 品物を追加する で、品物名、品物種類、ブランド、単位、単価、画像を入力し確認をクリックして追加を完了します。



リソース - 倉庫 - 品物管理 - 削除したいアイテムを選択 - 編集 - 削除 - 確認で削除できます。

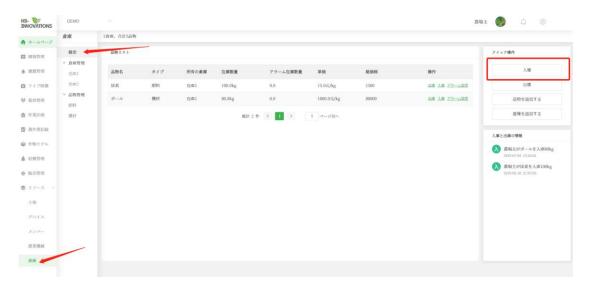




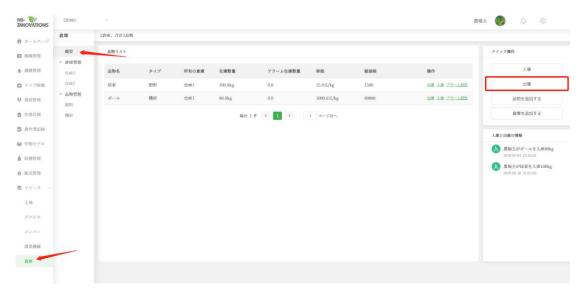


13.5.3 入庫と出庫

リソース - 倉庫 - 入庫 で倉庫、入庫タイプ、担当者、品名、タイプ、入庫数量、備考を入力し確認をクリックして入庫を完了します。



リソース - 倉庫 - 出庫 で倉庫、出庫タイプ、担当者、品名、タイプ、出庫数量、備考を入力し確認をクリックして出庫を完了します。

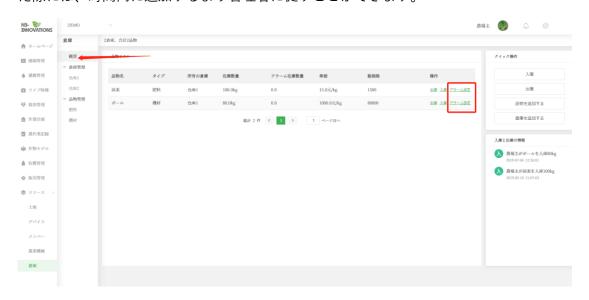






13.5.4 アラーム設定

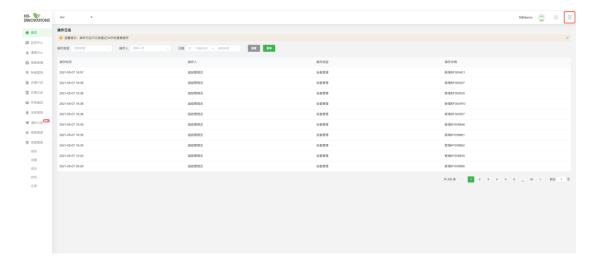
リソース管理 - 倉庫 - 対象倉庫の選択 - アラーム設定 で入庫品物毎にアラームを設定できます。 アラーム数量を設定することで、農作業を遅らせることがないように、品物が在庫アラーム状態になった際には、時間内に追加するよう管理者に促すことができます。



15 操作ログの閲覧

各ページの右上にある Log ボタンをクリックすると、該当ユーザーの操作ログが表示されます。

操作ログには30日以内の重要な操作が記録され、操作の種類、操作者、操作時間をフィルタリングして操作ログを表示することができます。





15 ログアウト

ホームページ - 設定ボタン - ログアウト- 確認 でログアウトします。







709, Building 2, Xunmei Technology Plaza,

Nanshan District, Shenzhen

www.nongbotech.com

+86 (0) 755-36309585

日本総代理店

株式会社テクサー

〒105-0013 東京都港区芝 2 丁目 5-19 ITO ビル 5 階

TEL:03-6803-4317 FAX:03-6803-4318

www.techsor.co.jp | support@techsor.co.jp

ZETA アライアンス

www.zeta-alliance.org | info@zeta-alliance.jp